NEWSLETTER No.69

編集·発行 甲南英文学会事務局 〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1

甲南大学文学部英語英米文学科気付メール: akimoto@konan-u. ac. jp

ウェブ: http://www.konan-u.ac.jp/~els

発行日 2021年4月1日

新会長より

この度、中井先生の後を受けて会長に就任いたしました。思い起こせば、甲南英文学会が発足した当時、私は大学院生の一人でした。それから30有余年、私自身が本学会の会長職を務めることになるとは夢にも考えてはいませんでした。もう若くはないことを改めて思い知らされているところです。

2020年度は新型コロナウィルスの蔓延のせいで、本学会史上初めて総会・研究発表会が中止の憂き目を見ました。私に課された大きな役目は、総会・研究発表会が2年続きで中止になることだけは回避せねばならないことであると考えています。下記にあります通り、7月3日には皆様とお目にかかれますよう、鋭意準備を進めて参ります。

現在甲南英文学会は会員数の減少傾向という大きな問題を抱えています。このことは、本学会の存続を揺るがしかねません。どのような形で甲南英文学会を存続・発展させることができるのか、会員の皆さまのお知恵を拝借しつつ、何らかの道筋を立てたいと考えております。微力ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

福島彰利

1 甲南英文学会役員会報告

去る 2021 年 3 月 20 日(土)、役員会が開催され、2020 年度収支決算報告、2021 年度 予算案、2021 年度定期総会・大会、新役員の選出などについて話し合われました。

・ 新役員は、以下の通りとなりました。

会長: 福島彰利 副会長: David Rycroft

幹事・大会準備委員長: 秋元孝文 編集委員長: 岩井学

会計: 堂村由香里、神原由紀子 会計監査: 鷲尾順子、浜本隆三

院生幹事: 志田祥子、泉本健太

2 大会準備委員会より

2021年度、第37回甲南英文学会定期総会の日程は、2020年7月3日(土)と決定されました。あわせて、研究発表会と講演会を開催します。

今回は対面での開催を目指しますが、新型コロナウィルス感染症の拡大状況次第では対

面での開催が叶わないことも想定し、その場合は会議システム Zoom を使用してオンラインでの開催へと変更いたします。

甲南大学内部の対応表に従い、全国的に非常事態宣言が発出されていない場合には対面、 いずれかの地域で発出されている場合にはオンラインとなります。

つきましては、研究発表会の発表者を募集いたします。発表を希望される会員は、発表要旨を 1200字(英文の場合は 500 語)程度にまとめて、プリントアウトしたものまたは PDF ファイルを、Word 形式の電子データとともに秋元孝文宛 (akimoto@konanu.ac.jp) に提出してください。締切りは 4 月 24 日(土)必着です。ふるってご応募ください。

3 編集委員会より

昨年度は新型コロナウィルス対応のために『甲南英文学』35 号の編集作業が難航し、出版が今年の1月と例年より大幅に遅延いたしました。お詫び申し上げます。また、コロナ禍で研究活動が大幅に制限された影響もあってか、36 号への論文投稿がございませんでした。このような特殊な状況を鑑みて、変則的ではありますが2021年7月の36号発行は見送り、2022年7月に36, 37号合併号を発行することといたします。みなさまから多くの投稿がありますよう、お待ちしております。

4 事務局より

- ・新年度にあたり、住所、所属等に変更のある方は、お手数ですが事務局までお知ら せください。メールで構いません。
- ・公式ウェブサイト (http://www.konan-u.ac.jp/~els) もご利用ください。事務局から の連絡は書面だけでなく、ウェブサイトからも確認できます。
- ・出版情報: 本学会名誉会員の常松正雄先生が翻訳書を出版されました。 『ラフカディオ・ハーンと西田千太郎往復書簡』(八雲会, 2020年)

http://yakumokai.org/18521

上記サイトに情報が掲載されております。ご注文は上記サイト内からお願いいたします。

以上